

自己評価報告書

平成 23年4月20日 現在

機関番号：12603

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2008年～2011年

課題番号：20320053

研究課題名（和文）：ペルシア語説教テキストのデータ解析による神秘主義的表現世界に関する基礎研究

研究課題名（英文）：A database for the literary and rhetorical analysis of mystical expressions in Persian didactic texts.

研究代表者 藤井 守男 (FUJII MORIO)

東京外国語大学・大学院総合国際学研究院・教授

研究者番号：90143619

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：文学・各国文学・文学論

キーワード：その他の外国文学、ペルシア文学、イスラム神秘主義、ペルシア語データベース、ペルシア語神秘主義テキスト

1. 研究計画の概要

本研究は、西暦12世紀からイラン各地に登場する説教講話集会で大衆の宗教的訓育を目的として語られ、また、説教者が自らの宗教的体験を文章化する過程で登場する説教講話のペルシア語文の言語表現と神秘主義思想との深いかわりに注目し、この点からの重要性が際立つ3つのペルシア語説教テキスト（『神秘の開示 *Kashf al-asrār*』第三部、『聖霊の安らぎ *Rawh al-Arwāh*』、『説教講話集『マアーリフ *Ma'ārif*』）を選択し、神秘主義との関係におけるペルシア語説教テキストの特徴を明らかにするために有効な検索項目を設定した「ペルシア語説教テキスト文例対比データベース」を構築し、これを活用することで、13世紀の後半に頂点を迎えるペルシア神秘主義文学の形成過程に、ペルシア語説教テキストが果たした役割の学問史的位置づけを実証的に提示しようとするものである。

2. 研究の進捗状況

(1) 本件の目標とする、イランにおけるイスラム神秘主義の成立と発展に深くかわかる3つのペルシア語の説教テキスト（『神秘の開示』*Kashf al-Asrār*、『精霊の安らぎ』*Rawh al-Arwāh*、『マアーレフ』*Ma'ārif*）の文字入力作業は、3年目までに完了し、入力データの校閲作業もほぼ予定通りに進められている。これと並行して、本研究計画の1年目から、ペルシア語テキストの「文例対比データベース」

構築のためのソフト開発が鋭意進められるとともに、ペルシア神秘主義文学の発展過程の理解のために有効な神秘主義関連の検索項目を中心に主題別の検索項目の割り出すための検討作業を通じて、神秘主義関連のペルシア語テキストの研究がすすめられた。最終年度は本データベースの実際の活用による成果を発信する予定である。

(2) 本研究の進捗の過程で、ペルシア語説教テキストと神秘主義の関係を土台に、西暦13世紀ペルシア神秘文学の頂点とされるルーミーの『精神的叙事詩（マスナヴィー *Mathnavī*）』に至るペルシア語神秘主義テキストの発展過程への考察を加え、西暦13世紀前半のペルシア語説教テキストに関わる新たな研究の道筋を確認した。

(3) 本研究の学術的意義の確認と情報の共有のため、欧米における斯界の権威を本邦に招き意見を交換を行うとともに（2009年度：カリフォルニア大学バークレー校 University of California, Berkeley のハーミッド・アルガル Hamid Algar 教授）、イランにおける当該分野の権威、人文学研究所のタギー・プールナームダーリヤーン Dr. Taqī Pūrnamdāriyān 教授との意見交換を継続し、イラン国内の研究動向を踏まえた学術活動としてイラン国内の研究者との協力関係が築かれている。ペルシア語の神秘文学研究の先端的な拠点としての学術活動を強化するための基盤としての意味合いがイラン国内でも確認されている。

3. 現在までの達成度

「◎おおむね順調に進展している。」

理由:

対象となるペルシア語説教テキストの入力と校閲作業と「文例対比データベース」の構築の作業は、当初の計画に沿って進められており、次年度に本研究の総合的な研究成果が提示することができると思われる。

4. 今後の研究の推進方策

イラン側との意見交換においても、本研究の方向性の学術的意義と研究の将来性が確認されており、今後は、さらに多様なペルシア語神秘主義テキストを研究の対象に据え、当該分野のペルシア語テキストの主題別のデータベース化による先端的なペルシア神秘主義文学研究を促進し、欧米における研究水準を見据えたうえで、我が国におけるペルシア語神秘主義テキスト研究の拠点としてのさらなる機能強化を図る必要がある。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔図書〕(計2件)

『イランとイスラム』共著 森茂男編
2010年6月、春風社
藤井守男「スーフィズムとイラン」
pp.98-111.

『イランとイスラム』共著 森茂男編
2010年6月、春風社
佐々木あや乃「一四世紀イランの詩人ハーフィズとその人間観」pp.284-298.